

コントで学ぶ メディアと社会とわたし の監修を終えて

1巻監修 辻 泉 中央大学 文学部 社会情報学専攻 教授

笑いながら、話しながら、メディアと社会について学ぶこと。一人で本を黙々と読むだけではなく、周りの人々と意見を交わしながら、時に共感し、時に自分との考え方の違いを見つめなおしていくこと、そうした楽しいディスカッションのための教材が出来上りました。学生とテーマの原案を考えたゼミも、担当者の方々との打ち合わせも、コントの収録時も、現場には笑いが絶えませんでした。そんな楽しいディスカッションの輪に、一人でも多くの方に加わっていただけたらと思います。



2巻監修 松田 美佐 中央大学 文学部 社会情報学専攻 教授

ネット利用が日常化し、いつでもどこででも親しい人のやり取りが可能となり、自分が気になる情報を調べ、楽しむことができるようになりました。便利で快適になった私たちの日常生活ですが、さまざまな問題も生じています。フェイクニュースの広がりや、その原因でもあり、結果でもある社会の分断化は、その一つ。本巻のコントのさまざまな場面をきっかけに、日常生活の中の「フェイク」を見つけ出し、周囲の人と話し合うことで、その対策を考えてみましょう。



3巻監修 南田 勝也 武蔵大学 社会学部 メディア社会学科 教授

ビッグデータは「21世紀の石油」と呼ばれるほど、社会における重要度が高まり、その価値が注目されています。巨大なデータ群を瞬時に処理できるAIの発展によって、人間の行動予測や環境変動の高度なシミュレーションが可能になったからです。しかし、こと人間の行動に関しては、功罪の二面性をもつことを意識しなければなりません。プライバシー権の抵触にとどまらず、「統計的な“傾向”の言いなりになっていいのか」という哲学的人間像への挑戦が含まれるからです。



4巻監修 酒井 信 文教大学 情報学部 メディア表現学科 准教授

どんなに異常な出来事が起きてても、人間は自分たちが慣れ親しんできた日常の秩序を「正常」と思い込んでしまう傾向があります。ただ人気のある人が言うことや、ネット上で多くの人々が支持する情報が正しいとは限りません。同様に、災害時にみんなが逃げている方向や、みんなに広まっている情報が正しいとも限りません。人間は「群れる動物」ですが、時に一人一人がメディア・リテラシーを持って情報を収集し、とるべき言動について判断する必要があります。



MARUZEN
AUDIOVISUAL
LIBRARY

DVD
VIDEO



笑う。考える。議論する!
コントを通じて情報社会を楽しく学ぶ!

テクノロジーが進化し人々の暮らしが格段と便利かつ効率的になったIT社会。しかしその裏側には私たち1人1人が考えるべき様々な問題が…。そんな問題課題を「コント」に凝縮! さらにコントの事例背景や本質を詳しく「解説」しているので、誰にでも分かりやすく! 楽しく! 学ぶことが出来ます。現代社会の一部である「わたし」という存在を考える映像教材です。

全4巻
各巻にコント3本収録
—— セット ——
160,000円(税別)
—— 各巻 ——
40,000円(税別)



本作のサンプル映像がご覧になります。



丸善出版映像チャンネル



で検索

もしくはこちらのQRコードをバーコードリーダーで読み取って下さい。

出版社商品No.1100382~1100385

著作権処理済商品		
館内視聴	館外個人貸出	学外貸出
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
館内無償上映	館外団体貸出	授業利用
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

●このDVDは、大学や専門学校、病院、公共図書館、企業等の施設でご利用いただけるよう、館外貸出権ならびに無償上映権をクリアしています。
●このDVDを権利者に無断で、複製(異なるテレビジョン方式含む)、放送(無線、有線)、レンタルなどに使用することは法律で禁止されています。

発行: 丸善出版株式会社 映像メディア部

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-17 神田神保町ビル 6F
TEL 03-3512-3272 FAX 03-3512-3271
http://pub.maruzen.co.jp/

お問い合わせ・ご注文は下記までお願いします。

テーマは深く！表現は柔らかく！笑って学べる新教材ついに完成！

社会学 情報学 メディア関係 の
授業への導入や、初年次教育などに是非ご活用ください！

- POINT 1 コント+解説という構成。各巻にテーマに沿った3つのコントを収録しています。
- POINT 2 各コントは解説含めて約10分。授業で使いやすく、ディスカッションの題材に最適です。
- POINT 3 各ディスク内に授業での活用例などをまとめた「ユーザーズガイド」を所収。



付録：ユーザーズガイド

このDVDには各巻のあらすじや授業での活用例などをまとめた「ユーザーズガイド」(PDF)が所収されています。

1 ネットの中の「わたし」 (35分) 監修：辻 泉 中央大学 教授 協力：辻泉ゼミ、中央大学文学部社会情報学専攻、中央大学FLPジャーナリズムプログラム

ネットの中のコミュニケーションに重きが置かれる今日、「わたし」のありようも大きく変わりつつある。「空気」「キャラ」「記憶」「リアリティ」といったキーワードとともに、インターネット時代の新しい「わたし」のありようについて考える。

3 ビッグデータを考える (35分) 監修：南田 勝也 武蔵大学 教授

ネットショッピング、ICカード、SNS、位置情報…。私たちの行動は記録され、巨大なデータ群として企業や国に集積されている。ビッグデータとそれを活用するAIが人間社会にもたらすものとは何か？

2 フェイクでつくられる世界 (32分) 監修：松田 美佐 中央大学 教授

フェイクニュースの拡散が選挙結果に大きな影響を及ぼす今日の社会。フェイクニュースはなぜどう生まれるのか？「事実」と「虚偽」の判断が困難な世界で信じられる情報とは？

4 災害時の心理とメディア (31分) 監修：酒井 信 文教大学 准教授

事故や災害時、何が私たちの生死を分けるのか？「異常」を感じしにくい心理状態で、デマやフェイクニュースなど流言飛語が拡散する現代社会。災害大国に住む私たちに必要な、非常時への心理的備えとメディア受容のあり方を問う。

フェイクニュースの拡散が選挙結果に大きな影響を及ぼす今日の社会。フェイクニュースはなぜどう生まれるのか？「事実」と「虚偽」の判断が困難な世界で信じられる情報とは？

コント 1 事件 【#拡散希望の危険性】
動物園から逃走したサルが警官の拳銃を窃盗した」よかれと思いつき近隣市民に向かって、「#拡散希望」でツィートした夫婦。その夜ふたりの前に現れたのは…

コント 2 フェイク・プリーズ！【世論をつくり出す仕掛け】
市議会議員選挙投票日まであと1週間。ライバルの新人候補を失脚させようと、ベテラン議員は秘書にフェイクニュースの作成・拡散を指示する。

コント 3 お答えします【ポスト・トゥルース社会を生きる】
近未来の家電売り場。世に溢れるニュースの真偽を判定する新商品「ファクトチェック・マシーン」の魅力を熱弁する販売員とそこに近づく女性客。

コント 1 いいから、逃げろ【極限状態における行動心理】
その日UFOに襲撃された日本はパニックに陥った。SNSやニュースで信じられない情報が飛び交う中、いち早く避難する妻と現実を受け入れられない夫。

コント 2 日本脱出【災害時におけるメディアの傾向】
原発事故から逃れるためゴムボートで日本を脱出した夫婦。海上から日本の状況を探ろうとする二人だが、ラジオ、SNSから聞こえてくる情報が頼りになるのだろうか…

コント 3 胸騒ぎです【生き残るためにの判断力】
出勤中、突然の胸騒ぎに立ち尽くす男性。予知夢のように次々と頭に浮かぶ災害のイメージ。目を開けるといつも変わらぬオフィスの風景だったが、胸騒ぎは続く…